

2026 年度 膜工学秋季講演会・膜工学サロン開催プログラム

共催：神戸大学先端膜工学研究センター
一般社団法人先端膜工学研究推進機構

開催日：2026年9月18日（金）

時間・会場：【講演会】13:00～15:50, 工学研究科 **LR501** + オンライン（ハイブリッド）※現地会場変更
【膜工学サロン】16:10～17:50, 工学研究科内教室（対面開催のみ）
【懇親会】18:00～19:00, 工学部生協食堂 AMEC³

【講演会】 13:00～15:50

	講演タイトル	講演者（敬称略）
司会：工学研究科応用化学専攻 舟橋正浩教授		
13:00～13:20	先端膜工学研究推進機構機構長 挨拶	先端膜工学研究推進機構長 松山秀人
13:20～13:40	経済産業省における GX 政策と研究開発支援の現状	経済産業省 GX グループ GX 投資促進課 課長補佐/研究開発専門職 永井孝広
13:40～14:20	Aptco Technologies 社製細孔径分布測定装置の紹介	西華デジタルイメージ株式会社 営業グループ MS チーム 伊藤新吾
14:20～14:30	休 憩	
司会：先端膜工学研究センター 吉岡朋久 教授		
14:30～15:10	Membranomics～境界膜に関わるオミクス戦略～	大阪大学大学院基礎工学研究科物質創成専攻 Bio-Inspired 化学工学グループ 教授 馬越 大
15:10～15:50	ナノ粒子の細胞膜透過：分子シミュレーションによる解析	大阪公立大学大学院工学研究科化学工学分野 教授 仲村英也

【膜工学サロン】 16:10～17:50（対面開催のみ）

※ 参加希望サロンを選択して事前申込の上、ご参加ください。

サロン	講演タイトル	講師（敬称略）	担当教員	会場
A 水処理	メタン発酵のための都市下水一次処理水の膜濃縮と硫酸イオン透過	神戸大学先端膜工学研究センター 特命助教 岡本泰直	岡本泰直 松岡 淳	C2-101
B 水処理	各種電解促進酸化処理による医薬品および有機フッ素化合物の分解と無機化	東邦大学理学部生命圏環境科学科 非常勤講師/訪問教授 井関正博	井原一高 吉田 弦	C2-201
C 機能性薄膜	ポリフッ化ビニリデン(PVDF)の結晶構造制御ーエネルギーハーベスト材料を目指して	大阪公立大学大学院工学研究科 物質化学生命系専攻 化学バイオ工学分野 高分子化学研究室 教授 堀邊英夫	舟橋正浩 南 秀人 菰田悦之 堀家匠平 鈴木登代子 秋山吾篤 小柴康子	C1-201
D 膜材料合成化学	有機金属反応剤の反応制御を鍵とする精密分子変換	神戸大学大学院工学研究科応用化学専攻 助教 馮 宇軒	岡野健太郎 山口 渉 馮 宇軒	C2-202
E ガスバリア膜	食品包装・工業用途に使われるガスバリアフィルムについて	大日本印刷株式会社 研究開発・事業化 センター基盤技術開発本部 茂木菜々可	蔵岡孝治	C4-201
F ガス分離膜	促進輸送膜モジュールによる CO ₂ 分離を考える	神戸大学先端膜工学研究センター 教授 神尾英治	市橋祐一 神尾英治	C2-301
G 触媒を駆使する物質変換	① 分子触媒システムを利用した sp ³ C-H 結合変換反応	① 神戸大学大学院理学研究科化学専攻 准教授 三ツ沼治信	大西 洋	C1-301
	② 高活性高耐久な金属ナノ粒子触媒の開発と液相水素化反応への応用	② 神戸大学大学院工学研究科 応用化学専攻 准教授 山口 渉		
H 膜バイオプロセス	生体膜を選択的導電性膜モジュールと捉えてみたら...？しびれる電気微生物の逆転バイオ	（国研）海洋研究開発機構生命地球科学 研究部門海洋バイオリソース展開・応用研究プ ログラム プログラム長（上席研究員） 若井 暁	荻野千秋 丸山達生	C2-302
I 有機溶剤超ろ過膜	バイオディーゼル燃料油製造における OSN 膜の適用	RITA 株式会社 代表取締役 北川悌也	熊谷和夫	C3-101
J 先進膜材料・膜プロセス	双性イオンブラン界面現象の理解とアンチファウリング膜設計	東京科学大学 総合研究院 化学生命科学研究所 助教 奥山浩人	吉岡朋久 中川敏三	C4-301
K バイオ・メディカル・食品プロセス膜	中空糸膜を用いた分離技術（ウイルス除去、抗体医薬精製）	東洋紡株式会社メディカル研究所 機能膜開発センター 村田拓巳	中塚修志 塩見尚史	C3-302
L 中国事情について	中国における技術ライセンスの現状および留意点	映橋知識産権諮詢（上海）有限公司 高野博成	北河 享	C3-202

【懇親会】 18:00～19:00

会 場：工学部学生ホール AMEC³
参加費：無料（対象：講師・膜機構会員・学内教員・学生）